

お客様各位

株式会社 セゾンテクノロジー
HULFT テクニカルサポートセンター

HULFT8 Script Option に含まれる XML 外部実体参照 (XXE) 脆弱性のお知らせ

平素より、テクニカルサポートサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

HULFT8 Script Option にて、一部のクライアントアプリケーションに XML 外部実体参照に関する脆弱性 ([CWE-611](#)) があることが判明しました。

本脆弱性に対する対応や影響範囲について、下記内容をご確認ください。

－ 記 －

1. 対象製品及びバージョン

- － HULFT8 Script Option 8.5.3 およびそれ以前のバージョン

2. 影響範囲

- － クライアントアプリケーション
 - ・ HULFT Script Studio for Web
 - ・ ScriptRunner

3. 脆弱性による影響

影響範囲に記載しているクライアントアプリケーションにおいて、攻撃者によって通信を改ざんされることにより、サーバアプリケーションがインストールされたファイルシステムにある情報を不正に読み取られたり、サービス運用妨害 (Dos) 状態を引き起こされる可能性があります。

4. 対応策

最新バージョンである HULFT8 Script Option 8.5.4 へのアップデートをお願いいたします。
HULFT8 Script Option 8.5.4 では本脆弱性について対応しています。

5. 当ご案内に関する問い合わせ先

技術サポートサービス契約先にお問い合わせください。

以上

【改訂履歴】

2025 年 11 月 28 日	初版作成
------------------	------